

浜松ウエルネスプロジェクト

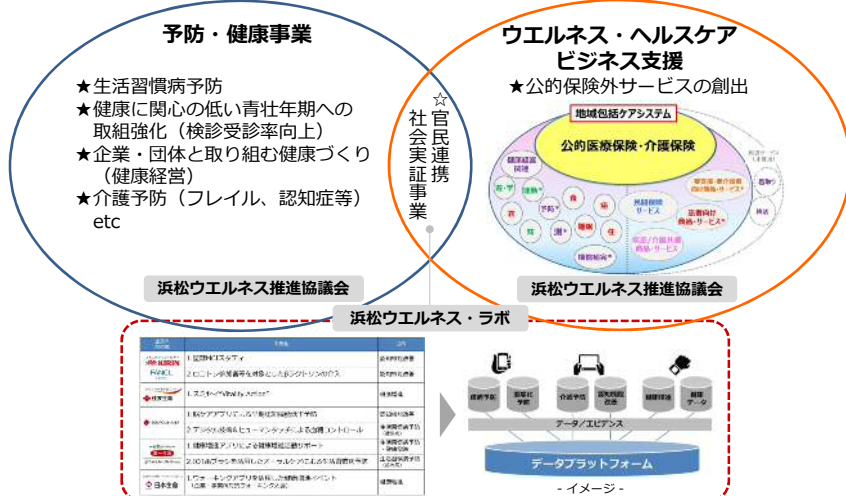
浜松ウエルネス・ラボ

- 官民連携社会実証事業 -

健康福祉部健康増進課

浜松ウエルネスプロジェクト概要

- ▶ 浜松市は、厚生労働科学研究班による「大都市別の健康寿命（2010年、2013年、2016年）」や、日本総合研究所による2018年版「政令指定都市幸福度ランキング」で第1位。
- ▶ 浜松ウエルネスプロジェクトは、こうした強みを一層磨き上げ、“市民が病気を未然に予防し、いつまでも健康で幸せに暮らすことができる都市（=予防・健康都市）”を実現するための新たな官民連携プロジェクトで、事業の2本柱である「予防・健康事業」と「ウエルネス・ヘルスケアビジネス支援」を実施する2つの官民連携プラットフォームを組織。
- ▶ 浜松ウエルネス推進協議会は、本プロジェクトの地域推進組織として、医療機関、大学、商工会議所を始めとした関係団体、金融機関、地域企業とともに、「疾病・介護予防」や「健康づくり」と、成長産業として期待される「ウエルネス・ヘルスケア分野の産業振興」に同時並行的に取り組む。R2.8月現在、地域内の103社・団体が参画（地域企業91社、関連団体16団体）。
- ▶ 浜松ウエルネス・ラボは、地域外の大手企業と共に、市民の「疾病・介護予防」や「健康づくり」に寄与する“浜松発”の様々な官民連携社会実証事業等を展開し、データやエビデンス等を取得・蓄積。R2.8月現在、地域外大手企業7社が参画。



官民連携Wプラットフォーム

「予防・健康都市 浜松」プラットフォーム運営委員会

- 【事業内容】
 (1) 組織間の情報共有、組織間連携による運営方法等の協議・調整
 (2) 官民連携社会実証事業の選定
 【参画組織】
 両組織の代表者で構成

浜松版次世代ヘルスケア産業協議会 浜松ウエルネス推進協議会

- 【事業内容】
 (1) 市民の疾病・介護予防や健康づくり
 (2) 地域企業の健康経営の推進
 (3) ウエルネス・ヘルスケア産業の振興
 (4) 地域の官民連携体制の強化
 (5) 疾病・介護予防や健康づくりに関する官民社会実証事業等への協力・参加等
 (6) その他、目的を達成するために必要な事業
 【参画組織】
 会長：浜松市長
 顧問：スタンフォード大学 池野文昭主任研究員
 行政機関：浜松市（健康福祉部・産業部）
 大学・研究機関：浜松医科大学 静岡大学
 医療関係：聖隷福祉事業団 浜松市医療公社 浜松市医師会
 浜松政令市医師会 浜松市歯科医師会 浜松市薬剤師会
 地域企業：91社（R2.8月現在）
 金融機関：静岡銀行 浜松いづの信用金庫 遠州信用金庫
 関連団体：浜松商工会議所 浜松市社会福祉協議会
 浜松市シルバー人材センター 全国健康産業協会静岡支部
 はままつ次世代光・健康医療産業創出拠点
 連携組織：浜松ウエルネス・ラボ
 オブザーバー：関東経済産業局
 事務局：浜松市
- 「予防・健康都市」実現に向けた地域推進組織
 ➢ 浜松市予算で運営

浜松ウエルネス・ラボ

- 【事業内容】
 (1) 疾病・介護予防や健康づくりに関する官民連携社会実証事業等の実施
 【参画組織】
 監修：スタンフォード大学 池野文昭主任研究員
 行政機関：浜松市（健康福祉部）
 大学・研究機関：浜松医科大学
 医療関係：聖隷福祉事業団 浜松市医療公社
 企業：オムロン キリンホールディングス 住友生命
 SOMPOひまわり生命保険 第一生命保険
 日本生命保険 ファンケル
 連携組織：浜松ウエルネス推進協議会
 オブザーバー：静岡県
 事務局：時評社
- 地域外企業を中心にウエルネス・ヘルスケアサービスの社会実証事業等を実施する組織
 ➢ 社会実証事業の実施企業による費用負担で運営

目的共有

連携

2

浜松ウエルネス推進協議会／令和2年度事業計画

➢ 推進協議会は、「予防・健康都市」の実現に向け、疾病・介護予防や健康づくりと、ウエルネス・ヘルスケア分野の産業振興に同時並行的に取り組むとともに、「浜松ウエルネス・ラボ」で実施する“浜松発”の様々な官民連携社会実証事業に参加・協力する。

(1) 市民の疾病・介護予防や健康づくり

【KPI】
 年間20本以上の新たな予防・健康事業を展開

- ① 疾病・介護予防事業サポート
 ⇒参画団体・企業が実施する事業をサポート（情報発信、パートナー紹介、集客、会場費負担等）
 ② 健康づくり事業サポート
 ⇒参画団体・企業が実施する事業をサポート（情報発信、パートナー紹介、集客、会場費負担等）
 ③ テーマ別キャンペーン（がん検診等受診キャンペーン、ベジファーストキャンペーン）
 ⇒参画団体・企業が一体となった集中キャンペーンの展開

(2) 地域企業の健康経営の推進

【KPI】
 健康経営優良法人認定100社

- ① 健康経営セミナー
 ⇒健康経営の紹介や先進取組事例の紹介などのセミナーをシリーズで開催
 ② 健康経営優良法人認定個別サポート
 ⇒協会けんぽや生保・損保等との連携により、健康経営優良法人認定を個別サポート
 ③ 企業健康広場事業
 ⇒市の保健師、栄養士、歯科衛生士を企業に派遣し、企業の健康づくりをサポート

(3) ウエルネス・ヘルスケア産業の振興

【KPI】
 マッチング件数5件以上

- ① (仮称) ウエルネス・ヘルスケア現場ニーズ発表会
 ⇒予防医療・健康・介護等の現場ニーズを参画企業等に提供し、ウエルネス・ヘルスケア関連の新規事業開発を推進。
 ② (仮称) Wellness & HealthCare Pitch in Hamamatsu
 ⇒ウエルネス・ヘルスケア関連の事業を展開するベンチャー・中小企業等が予防医療・保健関係者等にピッチ（事業計画プレゼン）を行い、事業拡大に向けたパートナー等を開拓。
 ③ その他、ニーズ・シーズマッチング
 ⇒ウエルネス・ヘルスケア関連のビジネス創出等に向けたシーズ・ニーズの個別マッチング

(4) 地域の官民連携体制の強化

【KPI】
 会員企業100社

- ① 推進協議会HP等による情報集約・発信
 ⇒推進協議会HPでの情報集約及び発信、会員間の情報共有等を目的としたメールマガジン等の定期的配信など
 ② 総会・運営会議・企画会議等
 ⇒集まりの場を介した会員企業・団体間のネットワーク強化

(5) その他事業

- ① 浜松ウエルネスフォーラム2021・浜松ウエルネスアワード2021
 ⇒今年度の推進協議会の取組みや社会実証事業の成果の報告、ウエルネスに関わる参画企業・団体の優れた取組みの表彰等。

(5) 官民連携社会実証事業への参加・協力

従業員健康増進及び健康意識の向上等、健康経営の一環として浜松ウエルネス・ラボが実施する社会実証事業に参加・協力。

実施企業	事業名	内容
1. 福野MCLスタジオ	1. 福野MCLスタジオ	認知機能改善
2. ロコトレ	2. ロコトレ新設備等を対象とした3Dトラッキングの導入	認知機能改善
3. 株式会社タカ	1. ストレスイタリty Action	健康促進
4. 株式会社タカ	1. 脳クオアアプリによる早期認知機能低下予防	認知機能改善
2. デジタル健康診断システム	2. デジタル健康診断システムによる自覚コントロール	生活習慣病予防・健康促進
5. 株式会社タカ	1. 健康増進アプリによる認知機能改善サポート	認知機能改善
2. 株式会社タカ	2. 3D画像解析を活用したオールドケアによる生活習慣病予防	生活習慣病予防・健康促進
6. 日本生命	1. ワーキングアプリを活用した健康増進イベント （企業・事業向けワークショップ実施）	健康促進

3

浜松ウエルネス・ラボ／官民連携社会実証事業

[目的]

- ・市の課題解決とウエルネス・ヘルスケアサービスの全国展開支援の一環として官民連携社会実証事業等を実施。
- ・「予防・健康都市」の実現につながる有効なデータやエビデンス等を取得・蓄積。

[対象・方法]

- ・市が抱える課題の解決につながるシステムやサービスを有する地域外企業等と市をマッチングし、市と企業の双方にメリットのある社会実証事業を「浜松ウエルネス推進協議会」と連携して実施。
- ・実証費用は、原則企業負担。

浜松市の課題

- ★生活習慣病予防
- ★健康に関心の低い青壮年期への取組強化（検診受診率の向上）
- ★企業・団体と取り組む健康づくり（健康経営）
- ★介護予防（フレイル、認知症等）
- ★社会保障費（医療費等）の適正配分

民間企業の質の高いシステムやサービス等



社会実証成果

市民・地域還元

事業化

- ★効果の高い製品やシステム・サービス等を予防や健康事業等を通じて全市展開
- ★データやエビデンスを参考に予防や健康事業等を全市展開




- ★各種データ・エビデンスを取得・蓄積
- ★効果の高い製品やサービス等を事業化（全国展開）

官民双方がWin-Win

4


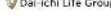

浜松ウエルネス・ラボ／官民連携社会実証事業一覧①

☆デジタル技術を活用した社会実証事業

企業名 (50音順)	事業名	スケジュール (予定)	目的
 よろこびが広がる世界へ KIRIN FANCL 正産品派。	1. 聖隷MCIスタディ 認知機能の低下が認められる軽度認知障害（MCI）の方を対象に、特定の栄養成分（βラクトリン）の介入による認知機能改善の可能性を検証する聖隷福祉事業団との特定臨床研究。 【浜松医科大学臨床研究審査委員会 審査済】	R2.9～	認知機能改善
	2. ロコトレ参加者等に対するβラクトリンの介入 ロコモーショントレーニングに参加する高齢者の方を対象に、特定の栄養成分（βラクトリン）の介入による二重課題遂行能力（二重課題中の認知機能およびバランス機能）の有効性を探索的に評価する特定臨床研究。 【浜松医科大学臨床研究審査委員会 未審査】	R3.1～	認知機能改善
 あなたの未来を創る 住友生命	1. スミセイ"Vitality Action" 「大切な人とカラダを動かそう！」をコンセプトに運動機会の提供及び習慣化を目的とした、各スポーツのプロ選手を講師に招いた小学生親子向けスポーツ教室。今季は、新型コロナウイルス感染対策としてオンラインで開催。	R2.12	健康増進
 SOMPO のまわり生命	1. 脳ケアアプリによる早期認知機能低下予防☆ ミドル層を対象に、「脳ケア」アプリを使用した認知機能テストや認知機能改善行動の意識付け等のアプローチを行い、認知機能低下予防に関する行動変容効果を検証。	R2.11～	認知機能改善
	2. デジタル技術&ヒューマンタッチによる血糖コントロール☆ （経済産業省 令和2年度「ヘルスケアサービス社会実証事業費補助金」採択） 糖尿病予備群の方を対象に、常時血糖測定器と専用アプリを活用した食や運動等の改善行動に向けたデジタルアプローチと、薬局を通じた改善行動の継続に向けた対面による人的アプローチの効果検証。	R2.10～	生活習慣病予防 (糖尿病)

5

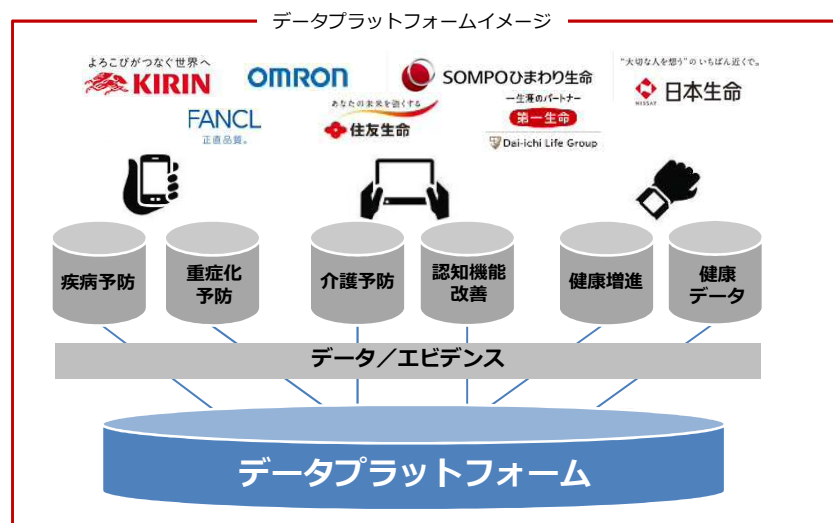
浜松ウエルネス・ラボ／官民連携社会実証事業一覧②

企業名 (50音順)	事業名	スケジュール (予定)	目的・ ターゲット
	1.健康増進アプリによる健康増進活動サポート☆ 特定健診未受診の国民健康保険加入者や運動習慣のないミドル・シニア層を対象に、健康増進アプリを通じた健康行動の意識づけ等のアプローチを行い、特定健診の受診や運動の習慣化などの行動変容効果を検証。	R2.10～	生活習慣病予防 ・健康増進
	2.IOT歯ブラシを活用したオーラルケアによる生活習慣病予防☆ ミドル・シニア層を対象に、IoT歯ブラシを利用したオーラルケアサービスを提供し、歯周病予防を目的とした歯科通院等の行動変容やオーラルケアに関する意識の改善効果を検証。	R2.12～	生活習慣病予防 (歯周病)
	1.ウォーキングアプリを活用した健康増進イベント☆ 市民に対する運動機会の提供及び運動の習慣化などを目的に、ウォーキングアプリを活用した約1か月間の企業・事業所対抗別のウォーキングイベント。	R3.2	健康増進

6

浜松ウエルネス・ラボ／データプラットフォーム

- ▶ 浜松ウエルネス・ラボで実施する官民社会実証事業等のデータを蓄積するデータプラットフォームを構築予定。
- ▶ データは、ウエルネスラボ内のオープンデータとして、市は予防・健康づくり施策に活用、各社は事業展開に活用。
- ▶ デジタル・スマートシティ構築に向けた市の政策とも連携。



7